令和6年度第2回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所:令和6年6月18日(火)15:30~17:15 評議会室

出 席 者: 井手理事長、宮川副理事長、小泉理事、松岡理事、中嶋理事、林理事、髙橋理事、山本監事、

元永監事

事務局:澤野事務局次長、真渓総務課長、髙木財務課長、寺村経営企画課長、

川分学生・就職支援課長、郡田教務課長、小椋地域連携・研究支援課長、

堀江高等専門学校開設準備室長、横田主査

議事に先立ち、髙橋理事から就任の挨拶があった。

令和6年度第1回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録(案)は、原案どおり承認された。

議題

(審議事項)

1 第3期中期目標期間における業務の実績に関する報告書(案)について

寺村経営企画課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

[主な意見・質疑等]

- ・(計画番号12) 学生支援の体制や制度に関して学生からの評価も反映した成果・判断理由になっているのか。
 - ⇒学生からの評価は聞けていないが、事務局で対応した全ての要支援学生について、卒業後の進路が定 まるまで支援をすることができたことから、一定の対応はできたと認識している。
- ・(計画番号43) 自己評価がIV (計画を上回って達成できた) となっているが、基金への寄付額は目標 5,000 万円に対して、実績は約4,900 万円で目標に届いていない。それなのになぜIVと判断したの かが理解できるように記載したほうがよい。
- ・ (計画番号45) 具体的にどのような工夫をしたのか。
 - ⇒従来電気は関西電力、ガスは大阪ガスと随意契約を締結していたが、令和3年度から競争入札を導入 した。また、近隣の大学と連携して共同調達の品目拡大や契約方法の見直しを行った。
- ・ (年度ごとの自己評価および法人評価委員会による評価) 平成30年度のみ全体評価がAであるのはなぜか。
- ⇒計画項目のうち評価基準がⅡ (十分に達成できていない) のものが一つでもあれば全体評価はBとなるが、平成30年度はⅡがなかったことによる。
- ・(全体を通して)実績報告なのでやむを得ないところもあるが、成果ばかりが書かれていて課題が見えてこない。評価の裏側にある課題を学内でしっかり共有して、現行の中期計画期間で課題を解決していってほしい。

2 令和5年度決算・財務諸表 (案) について

髙木財務課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

3 令和6年度補正予算(案)について

髙木財務課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

[主な意見・質疑等]

・随意契約の理由を明確に記載いただきたい。

4 公立大学法人滋賀県立大学安全衛生管理規程の改正について

真渓総務課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

[主な意見・質疑等]

- ・今回の改正が国の指針や県の要綱策定から大幅に遅れた理由は何か。法令違反の状態にあったという ことか。
- ⇒法令違反ではない。近年当該事由による休職が増えてきていることに対して組織的に対応するため、国の指針や県の要綱に準じた内容で規程の整備をするものである。

5 髙専開校時における教員の定年の取扱いについて

堀江高等専門学校開設準備室長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

6 高専施設整備事業の再入札に向けた対応について

堀江高等専門学校開設準備室長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

〔主な意見・質疑等〕

- ・施設整備基本計画等には県の承認も必要になるのでは。
- ⇒計画そのものは当法人が作成するものであるが、必要な予算は県で確保する必要があるため、県議会等の了解をいただくよう必要な手続きを進めているところ。6月議会では、事業手法や全体事業費をご理解いただいたうえで、今年度必要な補正予算を承認いただく予定である。
- ・計画変更により、スケジュールにどのような影響が出てくるのか。
- ⇒従来方式をとることで設計、施工の発注に時間を要するが、設計と並行して施工の発注の準備を進めることで令和10年4月の開校に間に合わせられる見込みである。
- ・費用がこれだけ増加する理由は何か。この費用で済むという見通しはあるのか。
- ⇒PFI の場合は性能発注であるため具体的な積算まではできなかったが、入札中止後に事業者ヒアリングを行ったところ、これまでの積算と現在の実勢価格との間に大きな差があることが判明した。 今回の費用の見積はその差を踏まえた内容となっているが、今後物価高騰が進めばそれに合わせて事業費を見直す必要はあると考えている。

(報告事項)

1 髙専開校準備教員の公募について

堀江高等専門学校開設準備室長から資料に基づき報告があった。

2 令和5年度卒業・修了者の進路状況等について

川分学生・就職支援課長から資料に基づき報告があった。